



2024年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年4月2日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
コード番号 7447 URL <https://www.nagailaben.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 山村 浩之 TEL 03-5289-8200
四半期報告書提出予定日 2024年4月10日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年8月期第2四半期の連結業績（2023年9月1日～2024年2月29日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年8月期第2四半期	7,392	△6.8	1,608	△13.5	1,639	△13.3	1,129	△12.9
2023年8月期第2四半期	7,931	1.5	1,859	△8.7	1,890	△9.3	1,295	△9.6

(注) 包括利益 2024年8月期第2四半期 1,163百万円 (△8.6%) 2023年8月期第2四半期 1,272百万円 (△3.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年8月期第2四半期	35.39	ー
2023年8月期第2四半期	40.16	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年8月期第2四半期	45,577	41,842	91.8
2023年8月期	47,377	43,214	91.2

(参考) 自己資本 2024年8月期第2四半期 41,842百万円 2023年8月期 43,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年8月期	ー	0.00	ー	60.00	60.00
2024年8月期	ー	0.00	ー	ー	ー
2024年8月期（予想）	ー	ー	ー	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2024年8月期の連結業績予想（2023年9月1日～2024年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,200	0.1	4,400	△4.4	4,460	△4.6	3,080	△4.5	96.67

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

(注2) 詳細は、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年8月期2Q	35,736,000株	2023年8月期	35,736,000株
② 期末自己株式数	2024年8月期2Q	3,913,814株	2023年8月期	3,631,691株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年8月期2Q	31,898,425株	2023年8月期2Q	32,262,588株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会内容の入手方法）

当社は、2024年4月3日（水）にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。また、事前に録音した音声による説明内容を当日使用する四半期決算説明資料とともに、決算説明会当日に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10
3. その他	11
販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、活動制限が解除され、社会経済活動の正常化に向けた動きが進行したものの、ウクライナ情勢やイスラエル・パレスチナ情勢での地政学上リスクの深刻化、原材料及びエネルギー価格の高騰、為替の変動、国内物価の高騰などにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、物価・光熱費の高騰を受け、医療・介護機関は前期に引続き厳しい経営環境のまま推移いたしました。また新型コロナウイルス感染症対策としての支援金の縮小・廃止も経営悪化の大きな要因となりました。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間における当社グループ（当社及び連結子会社）の売上は、前年同期に商品価格改定前の駆け込み需要が発生し、その影響が大きく、前年同期比6.8%減の7,392百万円となりました。コア市場においては、前期からの期ズレ案件はキャッチアップされたものの、厳しい市場環境に変化はなく前期同様、商品選定や価格交渉の遅れで、更新案件に月ズレが発生するなど前年同期比8.6%減となりました。また周辺市場の患者ウェアは、リネンサプライヤーの原価上昇対策としての資材購入抑制の影響で、減収となりました。一方海外市場は、前期が減収だったこともあり、当期は前年同期比11.3%増と順調に推移いたしました。

利益に関する状況といたしましては、原材料費の高騰や国内工場の加工賃上昇および、前年同期と比べ大幅な円安水準での為替レートといった原価上昇要因がありましたが、海外生産率の上昇によるシフト効果や販売価格改定により、売上高総利益率は、前年同期比0.3ポイントアップの43.2%となりました。

販売費及び一般管理費におきましては、賃金引き上げ等による人件費の増加等により、前年同期比2.7%増となりましたが、計画比では3.1%減となりました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、7,392百万円（前年同期比6.8%減）、営業利益は1,608百万円（同13.5%減）、経常利益は1,639百万円（同13.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,129百万円（同12.9%減）を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は45,577百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,799百万円減少いたしました。流動資産合計は37,229百万円となり1,765百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少2,097百万円、電子記録債権の減少465百万円、受取手形及び売掛金の増加388百万円、棚卸資産の増加942百万円等でありま
す。固定資産合計は8,348百万円となり、34百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は7,259百万円
となり53百万円減少、無形固定資産は57百万円となり2百万円減少、投資その他の資産は1,031百万円となり21百万
円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は3,735百万円となり、前連結会計年度末に比べ428百万円減少いたしま
した。流動負債合計は2,834百万円となり389百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少308百万円等であ
ります。固定負債合計は900百万円となり、39百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は41,842百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,371百万円減少い
たしました。主な要因は、配当の実施による1,926百万円の減少、親会社株主に帰属する四半期純利益1,129百万円
の計上による増加等であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の91.2%から91.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は4,861百万円となり、前
連結会計年度末に比べ2,897百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は83百万円（前年同期は877百万円の使用）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益1,639百万円（同1,889百万円）、減価償却費130百万円（同132百万円）
等による増加と、法人税等の支払額819百万円（同1,014百万円）、棚卸資産の増加額942百万円（同918百万円）、
売上債権の増加額11百万円（同739百万円）等による減少であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は890百万円（前年同期は1,965百万円の獲得）となりました。

主な要因は、定期預金の払戻に対する預入の超過支出800百万円（前年同期は預入に対する払戻の超過収入2,100
百万円）、有形固定資産の取得による支出81百万円（同117百万円）等による減少であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,925百万円（同1,935百万円）となりました。

これは、配当金の支払額1,925百万円（同1,935百万円）による減少であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月2日に発表した通期連結業績予想につきまして、2024年8月期第2四半期連結累計期間の予算との乖離を下期で挽回するのは困難と判断し、連結業績予想を以下に変更いたします。

(連結業績予想)

売上高	17,200百万円	(前期比 0.1%増)
営業利益	4,400百万円	(前期比 4.4%減)
経常利益	4,460百万円	(前期比 4.6%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,080百万円	(前期比 4.5%減)

前年度第2四半期に商品価格改定前の駆け込み需要が発生し、同第3四半期ではその反動による減収があり、今期は平常に戻ると見込んでおります。

今後の医療・介護を取り巻く環境としましては、引き続きインフレ影響の長期化により、市場は厳しい経営環境が予測されます。診療報酬本体及び介護報酬はプラス改定となりましたが、医療・介護従事者の人件費への充実に重きが置かれ、経営環境の改善に懸念が残る状況であります。また診療報酬改定の開始時期が6月となり、従前より2ヶ月遅くなることも市場回復の遅れに繋がるものと不安視されます。

このような環境下、当社グループは、新ブランド「MACKINTOSH PHILOSOPHY」の投入及び好調な「Earth Song」の商品拡充により市場活性化を促すとともに更新案件の遅れの解消を図って参ります。また周辺市場での患者ウェアの新規業者との取組み推進、コンパルバックでの手術ウェアの拡販、及び海外市場での開拓にも注力し、積極的な営業施策の実施により増収に向けて邁進して参ります。

売上原価といたしましては、原材料費の高騰や国内工場の加工賃上昇および、前年同期比円安での為替レートといった原価の上昇が見込まれますが、国内外の適地生産の見直しをさらに進めることで、原価低減に努めてまいります。また国内物流費の高騰が予想されるものの物流体制の見直しを進めコスト低減に努めます。

販売費及び一般管理費につきましても、賃金引き上げ等による人件費の増加等がありますが、引き続き経費抑制に努めてまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,159,008	25,061,827
受取手形及び売掛金	2,928,309	3,316,945
電子記録債権	2,051,430	1,585,650
棚卸資産	6,059,804	7,002,688
その他	797,243	263,177
貸倒引当金	△501	△496
流動資産合計	38,995,296	37,229,793
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,520,506	2,540,093
機械装置及び運搬具(純額)	190,903	175,317
土地	4,440,815	4,440,815
建設仮勘定	56,360	—
その他(純額)	103,669	102,972
有形固定資産合計	7,312,255	7,259,198
無形固定資産	59,929	57,546
投資その他の資産		
投資有価証券	183,072	208,851
その他	828,962	824,222
貸倒引当金	△1,800	△1,800
投資その他の資産合計	1,010,234	1,031,273
固定資産合計	8,382,419	8,348,019
資産合計	47,377,716	45,577,812
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,606,450	1,647,393
未払法人税等	865,103	556,923
賞与引当金	85,375	83,438
その他	666,608	546,752
流動負債合計	3,223,537	2,834,508
固定負債		
役員退職慰労引当金	37,130	39,510
退職給付に係る負債	530,541	489,046
その他	372,381	372,251
固定負債合計	940,052	900,807
負債合計	4,163,590	3,735,315

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2024年2月29日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	1,930,127	1,938,051
利益剰余金	43,823,430	43,026,204
自己株式	△4,514,214	△5,130,737
株主資本合計	43,164,616	41,758,792
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72,157	89,368
繰延ヘッジ損益	17	—
退職給付に係る調整累計額	△22,666	△5,664
その他の包括利益累計額合計	49,509	83,704
純資産合計	43,214,125	41,842,497
負債純資産合計	47,377,716	45,577,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
売上高	7,931,902	7,392,002
売上原価	4,527,850	4,196,486
売上総利益	3,404,051	3,195,516
販売費及び一般管理費	1,544,574	1,586,883
営業利益	1,859,477	1,608,632
営業外収益		
受取利息	2,344	2,259
受取配当金	2,488	2,819
受取賃貸料	44,218	44,143
為替差益	—	1,094
雑収入	9,700	6,956
営業外収益合計	58,752	57,273
営業外費用		
固定資産賃貸費用	21,187	23,385
為替差損	6,190	—
雑損失	419	2,758
営業外費用合計	27,797	26,143
経常利益	1,890,432	1,639,763
特別損失		
固定資産除売却損	1,005	0
特別損失合計	1,005	0
税金等調整前四半期純利益	1,889,426	1,639,763
法人税、住民税及び事業税	614,643	522,133
法人税等調整額	△20,953	△11,403
法人税等合計	593,690	510,729
四半期純利益	1,295,736	1,129,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,295,736	1,129,033

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
四半期純利益	1,295,736	1,129,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,142	17,210
繰延ヘッジ損益	△30,280	△17
退職給付に係る調整額	9,642	17,001
その他の包括利益合計	△22,779	34,195
四半期包括利益	1,272,956	1,163,228
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,272,956	1,163,228

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,889,426	1,639,763
減価償却費	132,960	130,967
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	48	△5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,096	△1,937
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	1,760	2,380
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△4,947	△15,700
受取利息及び受取配当金	△4,832	△5,078
為替差損益 (△は益)	2,925	△2,607
有形固定資産売却損益 (△は益)	16	—
有形固定資産除却損	988	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△739,954	△11,410
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△918,351	△942,883
仕入債務の増減額 (△は減少)	164,254	40,943
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△315,549	△32,313
その他	△68,916	△69,447
小計	133,730	732,668
利息及び配当金の受取額	2,733	3,180
法人税等の支払額	△1,014,274	△819,736
営業活動によるキャッシュ・フロー	△877,810	△83,887
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,200,000	△2,900,000
定期預金の払戻による収入	5,300,000	2,100,000
有形固定資産の取得による支出	△117,213	△81,527
無形固定資産の取得による支出	△17,673	△7,263
投資有価証券の取得による支出	△862	△993
貸付金の回収による収入	1,849	1,969
その他	△672	△2,761
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,965,427	△890,576
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,935,059	△1,925,303
自己株式の取得による支出	—	△626,519
自己株式取得のための預託金の増減額 (△は増加)	—	626,519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,935,059	△1,925,303
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,861	2,585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△850,303	△2,897,181
現金及び現金同等物の期首残高	5,460,650	7,759,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,610,347	4,861,827

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2023年6月29日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式289,700株を626,407千円で取得いたしました。この結果、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が5,130,737千円となっております。

(セグメント情報)

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2024年4月2日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

定款の定めに基づいて、今後の経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため、自己株式を取得するものであります。

2. 取得の内容

- | | |
|----------------|--|
| (1) 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 500,000株を上限とする
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 1.57%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 10億円を上限とする |
| (4) 取得する期間 | 2024年4月3日から2024年9月30日 |
| (5) 取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

(ご参考) 2024年2月29日時点の自己株式の保有状況

発行済株式総数(自己株式を除く)	31,822,186株
自己株式数	3,913,814株

3. その他

販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、市場別情報を記載しております。

市場別 (千円)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年9月1日 至 2024年2月29日)	前年同四半期比 (%)
コア市場	5,187,795	91.4
(ヘルスケアウェア)	(3,956,001)	(91.6)
(ドクターウェア)	(1,019,984)	(91.2)
(ユーティリティウェア・他)	(211,810)	(89.2)
周辺市場	2,097,067	97.0
(患者ウェア)	(1,383,142)	(95.8)
(手術ウェア)	(713,924)	(99.4)
海外市場	107,139	111.3
合計 (千円)	7,392,002	93.2

(注) 第1四半期連結会計期間より(感染対策商品)については(ユーティリティウェア・他)に含めて表記しております。